

2年生ではこんな勉強します!

Q1. 目標は?

《技術分野》

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術にとってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成します。

Q2. どんなことを勉強するの?

毎週1回、2時間続きの授業で、前期(4月~10月)は技術分野を、後期(10月~3月)が家庭分野を学習します。授業内容は「情報の技術」です。持ち物は教科書、技・家ノート、タブレットと筆記用具です。また、授業は実習が中心となります。

Q3. 評価は?

技術・家庭科では、授業姿勢、提出物、実習姿勢、作品や課題、定期テスト等をもとに、次の3つの観点で評価します。

① 知識・理解

- ・定期テスト
- ・提出物や作品(課題)

② 思考・判断・表現

- ・提出物や作品(課題)

③ 主体的に学習に取り組む姿勢

- ・授業姿勢
- ・提出物

学習項目	学習内容
情報の技術	
情報の技術の原理・法則と仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供、情報処理サービス、ネットワーク対応機能を持つデジタル電化製品などの情報技術の仕組み、開発の経緯や意図、機能や特徴について知る。
ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツに関する問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの構成と情報を利用するための基本的な仕組みを理解する。 <p>《オーロラロックを制御しよう!》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の解決策を、条件を踏まえて構想する。
計測・制御に関するプログラミングによる解決	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な機能をもつ計測、制御システムを設計する。 ・解決策を具体化し、試行錯誤する。 ・適切にプログラムを制作し、計測、制御システムを製作する。 ・動作の確認やデバック等をする。 ・課題の解決結果や解決過程を評価、改善及び修正する。
社会の発展と情報の技術	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術が生活の向上や産業の創造、継承の発展、資源やエネルギーの有効利用、自然環境の保全等に貢献していることについて知る。

